

入退院支援連携デザイン事業実績報告書

団 体 名	一般社団法人沖縄県医療ソーシャルワーカー協会
実施内容 (30 年度)	
<p>【事業概要】</p> <p>この事業は、市町村の地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組みを支援するため、医療と介護の連携に係る人材の育成、資質向上をめざし実施した。</p> <p>また在宅医療と介護の連携体制の構築に向けた取組の推進、特に入退院支援に係る連携体制の構築に向けた取組を推進した。</p>	
<p>【目的】</p> <p>(1) 入退院支援を専門とする職種を対象とした専門職向け研修 (2) 市町村、地域包括支援センター、地区医師会コーディネーター等を対象とした多職種連携支援 (3) ガイドライン等の作成</p>	
<p>【実施概要】</p> <p>(1) 専門研修</p> <p>1日目 日時：平成31年03月02日(土) 13:00～18:30 場所：沖縄県総合福祉センター *参加人数：40人(医療機関38人、その他2人) テーマ：退院支援の自己評価 講義・演習：「退院支援業務の概観」 講師：佐原 まち子氏(WITH医療福祉実践研究所)</p> <p>2日目 日時：平成31年03月03日(日) 09:00～16:00 場所：沖縄県総合福祉センター *参加人数：38人(医療機関38人) テーマ：退院支援の自己評価 講義・演習：「退院支援の意義と評価について」 講師：小原 眞知子氏(日本社会事業大学 教授)</p>	
<p>(2) 共通研修 I</p> <p>第1回 日時：平成30年10月16日(火) 18:30～20:30 場所：沖縄県総合福祉センター *参加人数：33人(市町村・包括4人、医療機関2人、その他27人) テーマ：「在宅医療・介護連携に係る事例検討の意義と概要について～スーパーバイザーとして関わって～」 講義・意見交換：「浦添市における事例検討研修会の概要について」 講師：玉木 千賀子氏(沖縄大学 准教授)</p> <p>第2回 日時：平成30年10月30日(火) 18:30～20:30 場所：沖縄県総合福祉センター *参加人数：31人(市町村・包括4人、医療機関2名、その他25人)</p>	

テーマ：「在宅医療・介護連携に係る事例検討の意義と概要について～ソーシャルワークの視点から支援困難事例検討を考える～」

講義・意見交換：「ソーシャルワークの視点に基づいた事例検討の枠組みについて～浦添市事例研修会のツールの紹介～」

講師：玉木 千賀子氏（沖縄大学 准教授）

共通研修Ⅱ

日時：平成30年12月08日（土）14：30～17：30

場所：P' s Square *参加人数：22人（市町村・包括2人、医療機関2人、その他18人）

テーマ：在宅医療・介護連携に係る事例検討の意義と概要について～ダイレクトソーシャルワーク実践におけるアセスメント～

講義1：「援助職者としての基本的視点～専門職としての役割認識、守るべき価値・倫理について～」

講義2：「事例検討における統合的アセスメントの視点、広範な問題の理解～人々が社会資源を活用できるよう支援することについて」

講師：富樫 八郎氏（沖縄大学 客員教授）

(3) 多職種研修Ⅰ

日時：平成30年09月22日（土）13：30～17：00

場所：八汐荘 *参加人数：93人（市町村・包括36人、医療機関44人、居宅1人、その他12人）

テーマ：地域住民への普及啓発～ACPについて～

講演1：「医療機関における地域包括ケアシステム構築の実践事例～連携とACPの関係性（アドバンス・ケア・プランニング）～」

講師：岡村 紀宏氏（西岡病院 医療福祉課課長／医療ソーシャルワーカー）

講演2：「市町村（医師会）における地域包括ケアシステム構築の実践事例～市民向け講演会の取り組み～」

講師：黒木 信之氏（名古屋市医師会 スーパーバイザー／医療福祉専門官）

多職種研修Ⅱ

日時：平成31年03月09日（土）13：30～16：30

場所：沖縄県総合福祉センター *参加人数：50人（市町村・包括33人、医療機関11人、その他6人）

テーマ：地域住民への普及啓発～ACPについて～

講演1：「認知症高齢者の“家に帰りたい”を支える取り組み～自己実現・社会参画を目指したACP～」

講師：猿渡 進平氏（白川病院 医療連携室室長／医療ソーシャルワーカー）

講演2：「地域の老人クラブと医療者で考えるエンド・オブ・ライフケア～「私の意思表示帳」の共同制作と普及啓発活動～」

講師：内田 信之氏（あがつま医療アカデミー理事長／原町赤十字病院副院長）

(4) モデル事業（事例検討研修会）

第1回 日時：平成31年01月07日（月）13：30～16：30

場所：第1会場 公立久米島病院 第2会場 沖縄協同病院 *参加人数：44人（市町村・包括8人、医療機関20人、居宅2人、その他14人）

テーマ：モデル事例検討研修会～「支援困難事例」を振り返る

事例・グループスタディ：「介護者不在の末期がん患者の希望と地域住民の不安のはざまで「家にいたい」を叶えるために」

事例提供：新垣 美鈴氏（公立久米島病院 医療ソーシャルワーカー）

講義：「支援困難事例」を振り返る～「価値」に基づいた援助について～

講師：富樫 八郎氏（沖縄大学 客員教授）

第2回 日時：平成31年01月28日（月）13：30～16：30

場所：第1会場 公立久米島病院 第2会場 沖縄協同病院 *参加人数：42人（市町村・包括8人、医療機関16人、居宅1人、その他17人）

テーマ：入退院支援連携に関する事業の位置づけや目標・評価をロジックモデルを活用して学ぶ

講義・ワークショップ：「在宅医療・介護連携におけるロジックモデルの活用例～「入退院支援連携」に関する事業展開を中心に～」

講師：松本 佳子氏（東京大学 高齢社会総合研究機構）

(5) ガイドライン等の作成

*「入退院支援連携デザインガイドライン」に追加、又は見直すべき内容がないか、「在宅医療と介護の連携事例集」に追加すべき内容がないか編集会議を開催し検討した。検討の結果、平成30年度の増補版は作成せず、今後各圏域の取り組みや圏域間の調整を経て改めて検討することとした。

「平成30年度入退院支援連携デザイン事業」ガイドライン等編集会議

開催： 06月18日（月）参加人数：9人

07月17日（月）参加人数：8人

08月20日（月）参加人数：8人

09月18日（火）参加人数：8人

10月15日（月）参加人数：10人

11月19日（月）参加人数：9人

12月17日（月）参加人数：8人

01月21日（月）参加人数：7人

02月28日（木）参加人数：9人

03月19日（火）参加人数：9人

場所： 沖縄県総合福祉センター

*その他：

1. 沖縄県看護協会との意見交換

平成30年09月25日（火）18：30～在宅看護推進委員会参加 会長：樋口美智子

2. 「沖縄県在宅医療・介護連携に関する市町村支援事業」連絡会議参加

- ①平成30年06月20日（水）：会長 樋口美智子
- ②平成30年07月25日（水）：会長 樋口美智子
- ③平成30年08月29日（水）：会長 樋口美智子
- ④平成30年09月21日（金）：会長 樋口美智子
- ⑤平成30年10月24日（水）：会長 樋口美智子
- ⑥平成30年12月21日（金）：会長 樋口美智子
- ⑦平成31年01月24日（木）：会長 樋口美智子

3. 「沖縄県入退院支援連携デザイン事業」の紹介等

1. 南部地区医師会：地域包括ケアを目的とした在宅医療介護連携推進のための多職種研修会

- ①平成30年 7月20日（金）豊見城市・南部地区医師会：会長 樋口美智子
- ②平成30年 8月16日（木）南城市・八重瀬町・南部地区医師会：理事 安慶名真樹
- ③平成30年 9月12日（水）与那原町・南風原町・南部地区医師会：理事 望月祥子
- ④平成31年 3月14日（木）糸満市・南部地区医師会：会長 樋口美智子